



仲原だより

nakabaru dayori



No. 25

博多どんたく

ごあいさつ

看護部長 寺田 豊子



若葉の鮮やかな季節となりました。
皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、当院では平成18年12月より7:1の看護体制を導入し、現在も人員の確保と安定化に努め、体制維持を図りながら、固定チームによる看護を実践しています。

また、医療安全管理チームをはじめ、病状改善に適切な栄養管理を行うための栄養サポートチーム、緩和ケア（がんの痛みや不安などの緩和）チームなど、多くの職種から構成されるチーム医療を推進しており、患者様の身体的、精神的な苦痛、不安を和らげ、一日でも早い健康回復を支援しております。

さらに糖尿病、腎臓内科、眼科、循環器科、呼吸器科各専門外来に加え、平成23年6月より、専門医師、検査技師、放射線技師等、女性スタッフのみが全てを対応する「乳腺専門外来」をはじめました。

それぞれの専門外来には多くの患者様が受診されています。

看護部では今年から看護学校の実習病院となるべく取り組みを進めています。

広い意味で地域貢献が出来るよう各自が研鑽に励み皆様から選ばれる病院になりたいと願っております。

NAKABARU INFORMATION

～新任医師のご紹介～



奥村 幸彦 (おくむら ゆきひこ) 医師

内科 専門科目：肝臓・消化器一般・内科一般

平成24年4月1日より肝臓内科専門医として赴任いたしました。徳島大学医学部を卒業後、九州大学医学部第3内科に入局し臨床研修を経て、福岡東医療センター、社会保険筑豊病院、高邦会高木病院、九州がんセンターで診療いたしてまいりました。肝臓疾患を中心に、皆様方のお力に少しでもなれますよう努力致したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



藤山 隆 (ふじやま たかし) 医師

内科 専門科目：肝臓・消化器一般・内科一般

本年4月より内科医員として勤務させていただきます藤山と申します。肝臓、胆道などの消化器疾患、一般内科疾患を診療させていただきます。地域医療への貢献と、個々の患者様が少しでも快適に過ごしていただけるよう努力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

ニューフェイス



杉野 文子
(薬剤師)



筧原 可江
(看護助手)



荒木 伸子
(4階病棟看護師)

2012年より
新たに加わったスタッフです。
宜しくお願い致します。



初村 由美子
(理学療法士)



緒方 綾香
(薬剤師)



池松 千砂
(3階病棟看護師)



野畑 匡人
(4階病棟看護師)

NAKABARU TOPICS

とびっくす
おはなし

糖尿病の 新しいお薬の話 ~インクレチン薬~

内科部長 大神吉光

それはインクレチン薬とよばれるお薬です。以前NHK「ためしてがっくん」で、「革命的な新薬登場!」「糖尿病が治る?」と紹介され大反響をよびました。

インクレチンとは、食事をしたときにおもに小腸から分泌される GIP と呼ばれるホルモンと GLP-1 と呼ばれるホルモンの総称で、膵臓のベータ細胞に作用してインスリンの分泌を刺激します。インクレチン薬はからだの中におけるインクレチンの作用を高めることによって血糖値を改善する糖尿病の治療薬です。

すでに「のみ薬」4種類、「注射薬」2種類が発売されており、それぞれ特徴があります(もちろん注射薬のほうが作用が強いです)。

いずれも、血糖値とくに食後の高血糖を是正し、低血糖がおこりにくい、体重が増えにくい、膵臓のベータ細胞にやさしいなどと言われています。

しかし、今までの糖尿病の薬にすべて置き換わるわけではなく、患者さんによってはインクレチン薬より従来の方の方が向いている場合もあります。患者さん一人ひとりの糖尿病の状態に合わせて最適な薬を選ぶ、あるいは組み合わせる必要があります。よく担当の先生に相談してみてください。

(蛇足ですが、インクレチン薬といえども食事療法や運動療法の代わりとなるものではありません)

(ヘモグロビン・エイワンシー)

国際標準化に伴い、HbA1cの値が変わります

とびっくす
お知らせ

糖尿病は慢性的に血糖値が高くなる病気です。

HbA1cは過去1~2ヶ月間の血糖値の平均を反映し、糖尿病の診断にも使われます。

2012年4月から、新しいHbA1c(NGSP)の値が使われます

以前のHbA1cの数値と比較するときは、0.4%引いて考えてください。

新しいHbA1c値 = これまでの値 + 0.4%



Q&A Q HbA1cには2種類あるのですか?
A HbA1cには国際的に広く使用されているHbA1c(NGSP)と、日本でこれまで使用されてきたHbA1c(JDS)があります。今後は日本でも、HbA1c(NGSP)を使用することになりました。

至急報告書

検査番号: 00000000 受付日: 2012年04月01日 患者氏名: 〇〇〇〇

検査項目: HbA1c(NGSP) 検査結果: 6.5% (4.7-6.1)

ココです。

当院の検査結果では...

(日本糖尿病対策推進会議パンフレットより引用)

健康診断のご案内

とびっくす
ごあんない

定期的な
健康チェックは
されていますか?

当院では皆様の健康管理のお役に立てるよう、様々な健康診断を実施しております。健康管理の上で何かお困り事がございましたら、お気軽に健康診断窓口にご相談下さい。主に下記内容の健康診断コースを準備しております(一部掲載)

健康診断名	検査項目	基本料金(税込)	備考欄
一般健康診断	検尿、血液検査、胸部X線、心電図、身体計測、診察	7,300円	就職時の健康診断や、労働者の定期的健康診断等、労働安全衛生法に則った健診です。
大腸がん検査	便潜血検査(2日分)	1,050円	便を採取し、試薬を使って大腸からの出血の有無を確認します。
肺がん検診	胸部CT撮影	15,750円	喫煙歴のある方、粉じんのある場所で作業されていた方にお勧めです。
ピロリ菌検査	呼気検査、血液検査等様々な検査方法がございます。	5,350円 (血液検査の場合)	ピロリ菌は、胃炎や胃潰瘍・十二指腸潰瘍の原因となる細菌です。
肝炎ウイルス検査	HBs抗原、HBs抗体、HCV抗体	6,480円	B型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルスの検査です。
人間ドック(日帰り)	別紙「人間ドックのしおり」をご参照下さい。	36,750円	人間ドックの基本項目の他に、追加で検査を実施することも可能です。
人間ドック(1泊2日)		65,100円	

病診連携

このコーナーでは、粕屋メディカルネットワークという病診連携活動の登録医の先生方をご紹介します。

社会保険仲原病院整形外科を退職し、昨年5月6日に仲原病院より徒歩5分のこの地で開業することとなりました。

九州大学病院整形外科外来医長の頃、この地域の多くの方が手術を希望され九大病院を受診されておりました。しかし手術枠の関係上、数ヶ月以上まっていたことが度々ありました。2010年より社会保険仲原病院で勤務し、この地域の方々の要望に応えるべく九州大学病院と同じレベルの治療を目指し、私の専門である手外科・足外科・骨軟部腫瘍は私が担当し、膝関節・股関節・脊椎外科に関してはその道のエキスパートにお願いし仲原病院で手術を積極的に行っていました。開業後も仲原病院と病診連携し積極的に仲原病院で手術を行っております。またこの地区には形成外科を専門に治療を行っている施設が少なくこの分野に関しても皆様方のニーズにお応えするよう頑張っていくつもりです。

また、本年7月よりデイクアよしだクリニックも新規に開設しますので、どうぞ宜しくお願い致します。



整形外科・形成外科よしだクリニック

- 所在地：糟屋郡粕屋町仲原 2539-4
- 院長：芳田 辰也
- TEL：092-292-6860
- 診療科：整形外科・形成外科・リウマチ科・リハビリテーション科
- 診察時間：平日 午前 8:30～12:30 午後2:00～6:00
土曜 午前 8:30～12:30
- 休診：日曜日・祝祭日・木曜日午後・土曜日午後

外来診察

内科		月	火	水	木	金	土
内科	午前	奥村 三木	岡田 三木	大神	三木 後藤	後藤 藤山	内科医師 交替
	再来	木村 岡大	木村 大神	後藤 藤山	木村 久保	大神 奥村	内科医師 交替
外科	午後	藤山	後藤 三木	藤山 岡田	久保	内科医師 交替	休診
外科	午前	磯 犬塚	犬塚 迫口	磯 迫口	磯 犬塚	犬塚 迫口	外科医師 交替
	午後	手術 (迫口)	手術 (磯)	手術 (犬塚)	手術 (迫口)	手術 (犬塚)	休診
整形外科	午前	小林	九大 非常勤	小林	小林 *	小林	不定期 <small>※診察日は事前に お問い合わせ下さい</small>
	午後	*	*	*	*	*	休診
眼科	午前	九大 眼科医			九大 眼科医		
専門外来	午前			岩間 (呼吸器)		松本 (循環器)	九大非常勤 <small>(女性医師による乳癌)</small>
	午後			工藤(糖尿病) 江里口(腎臓)			

受付時間 ■月～金曜日/8時30分～12時00分・13時30分～16時30分
■土曜日/8時30分～12時00分 ■日・祝祭日/休診 ※急患は随時受け付け

発行/社会保険仲原病院 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北二丁目12番1号 TEL092-621-2802 FAX092-623-2247
社会保険仲原病院のホームページアドレス⇒<http://www.nakabaru-hp.jp/>

臨床学ミニレクチャーへのお誘い 当院では、毎月、スタッフを対象に当院医師による「臨床学ミニレクチャー」を開催しております。開催日は不定期ですが、近隣医療機関のスタッフの方のご参加も受け入れておりますので、興味のある方は、当院庶務課までお気軽にお問い合わせ下さい。(一般の方のご参加はご遠慮いただいております。)